

4 質の高い教育を
みんなに



11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナースシップで
目標を達成しよう



多文化共生・減災 ネットワーク分科会

(特非)えひめグローバルネットワーク

JICA2020年度NGO等提案型プログラム採択事業

提案名：多文化共生型の減災社会づくりネットワーク形成と教材開発

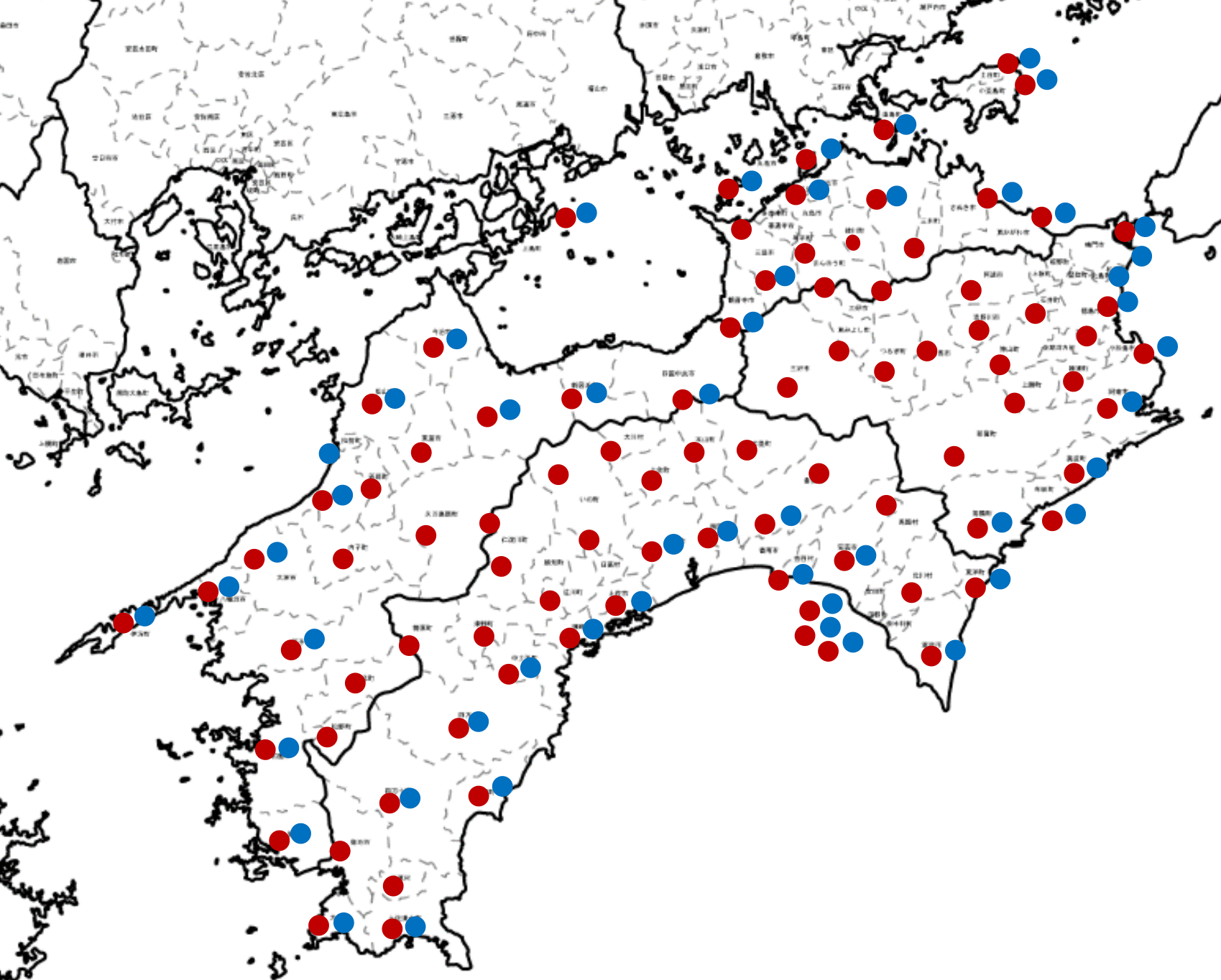
四国における在留外国人総数と主要国内訳

単位:人

| 国籍・地域 | 徳島 | 香川 | 愛媛 | 高知 | 合計 |
|--------|-------|--------|--------|-------|--------|
| 総数 | 6,658 | 14,208 | 13,630 | 4,798 | 39,294 |
| ミャンマー | 155 | 510 | 257 | 86 | 1,008 |
| カンボジア | 156 | 338 | 226 | 120 | 840 |
| 中国 | 1,908 | 3,965 | 3,875 | 1,024 | 10,772 |
| 台湾 | 65 | 128 | 122 | 75 | 390 |
| インドネシア | 397 | 1,024 | 631 | 335 | 2,387 |
| 韓国 | 305 | 838 | 1,095 | 470 | 2,708 |
| ネパール | 89 | 226 | 135 | 56 | 506 |
| フィリピン | 771 | 2,057 | 2,169 | 751 | 5,748 |
| タイ | 102 | 136 | 155 | 42 | 435 |
| ベトナム | 1,876 | 3,416 | 3,624 | 1,160 | 10,076 |
| 米国 | 164 | 186 | 222 | 156 | 728 |
| ブラジル | 39 | 201 | 327 | 23 | 590 |
| ペルー | 13 | 392 | 56 | 10 | 471 |

出典:都道府県別 国籍・地域別 在留資格別 在留外国人
(データ2019年12月、e-STATより)

四国における 災害危険性マップ



【凡例】

土砂災害危険区域 ●

津波浸水想定区域 ●

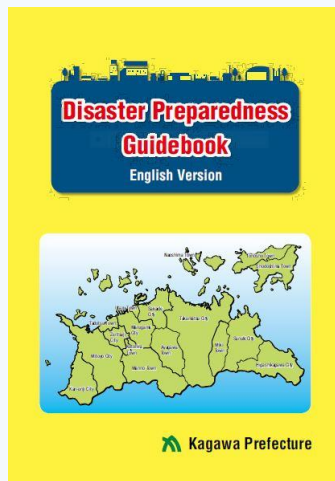
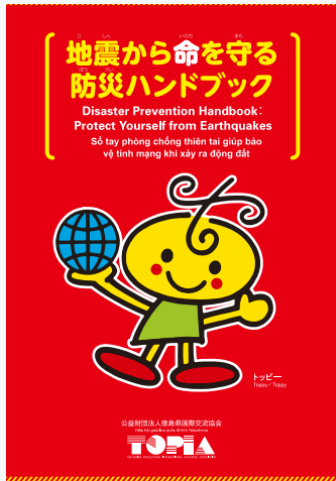
対象市町村

(四国四県ホームページ
公表資料より作成)

地図 : <https://freemap.thebase.in/>

多文化共生社会にむけた減災社会づくり 各県の取り組みについて

- ・愛媛県南予地域を中心に災害復興は途上
- ・土砂災害や南海トラフ地震への備えも必要



四国の関係者間
ネットワーク
づくりは
これから！

四国四県の外国人向け防災ガイドブック
(各県ホームページからダウンロード)

課題解決の方向性



- 愛媛県西条市で2004年の台風被災の経験からコミュニティ防災の取り組みが始まる

外国人支援チーム

対象：外国人実習生、留学生、在住者、（旅行者）



- 1) 情報（マップ アプリ）をどう伝えていくか？
外国人実習生：中央会→管理団体×企業
留学生：今治明德、愛大、松大、カタリナ
在住者（1,000人）：市から？ 県から？
- 2) 非常持ち出し袋、避難所の確認、訓練に参加してもらうためには？
- 3) 避難所における第二減災のために
- 4) 個人情報カードの作成？（名前、血液型、持病、常用薬、緊急連絡先）

四国四県への
モデル展開へ
（3年間事業）

将来に向けて

多様な主体との連携



四国における多文化共生型の
防災社会づくりネットワーク



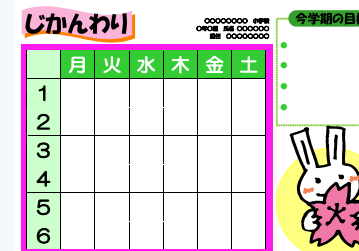
避難場所



防災訓練



教材のコンテンツ化



プログラム実践

イラスト:リコークリップアートファクトリー
<https://www.printout.jp/ED/index.html>



多文化共生・減災ネットワーク
分科会で一緒に活動しましょう！

wakuwaku@egn.or.jp